

## 令和 2 年第 12 回美唄市教育委員会会議録

1 と き 令和 2 年 6 月 25 日（水）

午後 4 時 15 分～午後 5 時 15 分

2 ところ 教育委員会室

3 出席委員

天野教育長 高橋教育委員 齋藤教育委員 土肥教育委員 今野教育委員

4 説明員

阿部教育部長 村上学務課長 村上指導室長 高橋学務課長補佐

桜井学務課長補佐 原田学校給食センター所長

橋本生涯学習・スポーツ振興課長 伊藤生涯学習・スポーツ振興課参事

青木総務係長

5 開会

高橋委員を署名委員に指名

会期を 1 日と決定

6 議件名

その他 1	令和 2 年第 2 回市議会定例会一般質問について
その他 2	刑事告発について

## 概要記録

16:15

●天野教育長 ただ今から、令和2年第12回美唄市教育委員会議を開会します。順序第1 会議録署名委員に高橋委員を指名します。次に順序第2 会期の決定につきましては本日1日とします。次に順序第3 教育長報告、行事報告・行事予定について、事務局から説明をお願いします。

●阿部教育部長 それでは資料に基づきまして教育長報告について説明いたします。

※教育長報告（添付資料）

※行事報告、行事予定説明（添付資料）

●天野教育長 教育長報告、行事報告・行事予定について事務局から説明がありましたが、何かご質問はありませんか。高橋委員。

●高橋委員 教育長報告の5月26日は、第9回ではありませんか。

●天野教育長 5月26日開催の教育委員会議は第9回ですので、資料の訂正をお願いします。次に順序第4、その他1 令和2年第2回市議会定例会一般質問について事務局から報告をお願いします。阿部教育部長。

●阿部教育部長 それでは、その他1 令和2年第2回市議会定例会一般質問について、説明申し上げます。始めに日程です。6月9日から6月19日までの会期で定例会が行われました。6月9日が本会議。6月12日及び15日が一般質問、6月16日が常任委員会、17日が予算委員会ということで19日が本会議で最終日となっています。この中で教育委員会関連といたしましては、小学校コンピュータ教育事業、中学校コンピュータ教育事業につきまして、補正予算を提案させていただきまして、ご承認をいただいたところでございます。3番目の一般質問について説明いたします。

※一般質問（添付資料 別紙）

●天野教育長 ただいま事務局から第2回市議会定例会一般質問について報告がありましたが、委員の皆様から、何かご質問等はございませんか。齋藤委員。

●齋藤委員 川上議員からICT関連について、質問があったようですが、補正予算案は通ったということによろしいですか。

●天野教育長 阿部教育部長。

●阿部教育部長 予算委員会で小学校コンピュータ教育事業、中学校コンピュータ教育事業が可決されています。内容については、先月の教育委員会議でご説明した内容と同じですので、本日、省略をさせていただいておりましたが、小中学校の全ての児童生徒に一人一台のタブレット端末が行き渡ることと、不測の事態があった時に対応できるように Wi-Fi ルーターの貸し出し、インターネットを利用した授業を配信できるようにカメラの導入。活用の仕方は限定的となりますが、コロナウイルス感染拡大の第何波などが来たときに備えての整備となります。それ以外には、冬休みなどの長期休暇や受験シーズンにあわせた利用の仕方などがあるかと思います。

●齋藤委員 わかりました、ありがとうございます。

●天野教育長 他にありませんか。質問がないようなので、その他 1 を終了いたします。次にその他 2、「刑事告発について」を議題といたします。この案件は、告訴に係る案件で、公開に適さないと思慮されますので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第 7 項ただし書の規定により、教育長、私になりますが、又は委員の発議により、出席者の 3 分の 2 以上の多数で議決したときは、これを公開しないことができると思います。私から非公開の発議をしますので、同条第 8 項の規定により、議決をお願いします。お諮りいたします。その他 2 の議題について、非公開にすることとして、よろしいでしょうか。

●各委員 はい。

●天野教育長 異議なしと認め、その他 2、刑事告発については、非公開といたします。事務局から説明をお願いします。教育部長。

#### 【非公開案件のため省略】

●天野教育長 それでは教育委員会議を再開いたします。その他 2 の刑事告発についての委員の皆さんからの意見につきましては、本日の会議では、ここまでといたします。次回の教育委員会議で再び審議、協議等いただきたいと思います。その他、ありませんでしょうか。土肥委員。

●土肥委員 今年の市民文化祭について、1 点質問をします。今回の議会でも山崎議員からも質問があったようですが、今まで、指定管理者が文化協会になっており、文化協会が中心になって市民文化祭が開催されてきましたが、市民の認識として、

文化協会が行ってきた市民文化祭というふうに認識をされています。たまたま、昨年、指定管理者が変わり、昨年の市民文化祭が例年通り開催されたのか、検証など行われたのかという質問も、紫藤議員からもあったようですが、なかなか、従来通りにはうまくいかなかったと、そのような答弁がされ、それでは困るので、運営がうまくいくように教育委員会としても、協力するところは、協力をしていくということだったと思います。文化協会と文化連盟がお互いに手を取り合って、頑張っていたきたいというのが、議員の方々の気持ちのようだと思いますが、現状を見ている限りは、2つの団体が、手を取り合っているような状況ではないようです。今年の市民文化祭の開催にあたり、指定管理者の高畑建設も、どのように進めていけば良いのか、わからない状況のようです。このことについて、教育委員会は、どのように考えていますか。

●天野教育長 橋本生涯学習・スポーツ振興課長。

●橋本生涯学習・スポーツ振興課長 市民文化祭の前段で準備会というのを先日開催してきましたが、現在、文化協会が活動を休止していますので、実態があるのは、任意ではありますが、文化連盟ということで、そちらと市民会館の指定管理者である高畑建設及び教育委員会で、良い形で進めていけたらというお話をさせていただきました。市民会館の指定管理者は、頑張って今年はやりますという発言をされていますので、教育委員会としても、協力できるところは協力をし、主催は市であっても、主管は指定管理者でありますので、あまり教育委員会が表に出してしまうと、技術や手順、やり方といったものが身に付きませんので、昨年のような形ではなく、指定管理者が主体となって進めてもらいたいと考えています。どこまで、文化祭が昔のように戻るのか、わかりません。準備会には、50名ほどの出席予定でしたが、コロナウイルス感染のおそれがあるので、40数名に止まり、どの程度、うまくいくかは現状ではわからないのですけれど、引き続き、現状を見ながら必要な助言などを行っていきたいと思っています。以上です。

●天野教育長 よろしいでしょうか。土肥委員。

●土肥委員 もう、1点だけよろしいでしょうか。コロナウイルスの感染症防止対策についてですけど、ある程度、緩和されてきておりますが、市民文化祭も行うということで間違いありませんか。

●天野教育長 橋本生涯学習・スポーツ振興課長。

●橋本生涯学習・スポーツ振興課長 その点については、準備会でも、話し合われており、指定管理者と教育委員会とで、開催する方向で準備をしておかないと、いざ、開催するときに対応できませんので、開催することとしています。時期を見て、

実行委員会を立ち上げる、立ち上げないかの判断をしたいと思っています。作品を用意しなくてはなりませんし、芸術や舞台など、みんなで集まらなければならないものもあります。他にもメロディーなどの広報紙等に掲載する準備もありますので、ある時点で決めなければならないと思っています。

●天野教育長 土肥委員。

●土肥委員 その実行委員会は、指定管理者が中心となって進められるのですか。それとも教育委員会が中心となって進めていくのですか。

●天野教育長 橋本生涯学習・スポーツ振興課長。

●橋本生涯学習・スポーツ振興課長 準備会には、私の名前でご案内文書の発送をしています。実際に準備会に来た方には、昨年の組織体制や園芸部門の班長が誰だったなどの資料を用意して、説明をし、今年はどのようにしましょうかという形で提案をさせていただいています。今年も出席していた方からは、慣れているのでということで、昨年と同様の体制で決まりました。来年以降はどのようにしていくのかわかりませんが、同じように準備会などを開催して決まっていくのではないかとと思っています。

●天野教育長 高橋委員。

●高橋委員 指定管理者が市民文化祭を請け負う義務があるのですか。

●天野教育長 橋本生涯学習・スポーツ振興課長。

●橋本生涯学習・スポーツ振興課長 指定管理者の業務契約の中に市民文化祭が入っています。逆に市民文化祭を中心になって行わなければ、業務を履行していないことになります。指定管理者の業務は、市民会館、公民館の建物の部屋を貸し出しするだけでなく、サークルなどの文化、芸術活動を行っている方たちの育成を行っていくことも含まれています。私どもとしては、人材育成などが大切だと思っていますので、こちらに重きをおいて、業務を行っていただきたいと思っています。

●天野教育長 高橋委員。

●高橋委員 今年はコロナウイルス感染防止対策のため、多くの行事が中止を決めていますので、今年は中止にして、組織の強化を進めておいた方が良いのではと思いますが、いかがでしょうか。あっという間に11月という時期が来てしまいますので、活動をしている団体などをきちんと把握し、指定管理者と教育委員会が協力をして、来年に向けて組織の強化に今年は進めて行った方がよいと思います。

●天野教育長 土肥委員。

●土肥委員 私も高橋委員がおっしゃったようなことをずっと考えていました。なぜ、このような質問をしているかと言いますと、今までのゴタゴタの経緯があり、

指定管理者がきちんとした運営ができていないように感じています。協力関係になくはない、文化協会と文化連盟が喧嘩のような状態になってしまっており、そのような中で、指定管理者の高畑建設にうまくやってくださいと言うのはきついことだと思います。コロナウイルスのこともありますし、この機会に教育委員会が音頭を取り、美唄の文化のためにも、文化協会と文化連盟が手を取り合えるようにまとめていってもらいたいと思います。いずれにしても、みんなそれぞれ、自分たちのことしか考えていないように感じます。市民文化祭にしても、指定管理者にしても場所を使うにしても。市民のために行うものですから、教育委員会が道筋を作る必要があると思います。ただ、そこまで教育委員会がする必要があるのかとの議論もあるかと思いますが、文化連盟、指定管理者、文化協会、それぞれ話を聞くと、三者三様の考え方で、これではうまくいくはずはありません。今、指定管理者にそのようなことができないのではないかと感じていますので、やはり、教育委員会が中心となって進めた方が良いと思います。

●天野教育長 橋本生涯学習・スポーツ振興課長。

●橋本生涯学習・スポーツ振興課長 ありがとうございます。高橋委員、土肥委員の意見は大変、厳しく感じますが、的を得ていると思います。しかしながら、文化活動を行っている方の中には、高齢で今年が最後と思って活動を続けている方もおりますので、そういった方達の思いをくじかないように進めていって、どこまでできるかを見るのも一つではないかと思っています。市民文化祭を開催せず、文化活動を行っている団体をまとめていくことも大切ですが、準備を進めながら、そういったこともできるかもしれませんので、申し訳ありませんが、市民文化祭の開催に向けて進めさせていただきたいと思っています。

●天野教育長 お二人の貴重なご意見を参考にしながら進めていきたいと思っています。いずれにしても、サークル活動の発表の場を確保することも大切なことだと思います。市内だけでなく、空知全体にかかる部分もありますので、総合的に考えて社会教育並びに教育行政の推進に努めていきたいと思っています。他にご意見ありませんか。ないようですので、これで本日の教育委員会議を終了させていただきます。ありがとうございました。

17:15 終了

以上会議の顛末を記載し、その相違無いことを証するためここに署名する。

署名委員 高橋 泰浄

別紙 1

教 育 長 報 告

自 令和元年 5 月 26 日

至 令和元年 6 月 24 日

区 分	会 議 等
5月26日	第 9 回教育委員会議 市長会議室
26日	第 1 回指定管理者選定委員会 市長会議室
28日	アスパラ寄贈（J Aびばい） 教育長室
28日	学校職員人事評価面談（～ 3 日） 教育長室
6月5日	職員辞令交付 教育長室
9日	第 2 回市議会定例会（～19 日） 議場ほか

上記のとおり報告する。

令和 2 年 6 月 25 日

美唄市教育委員会

教育長 天 野 政 俊

## 5 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
26	火				
27	水				
28	木	臨時校長会	10:30	市長会議室	関係者
29	金				
30	土	文化財見学サポート	9:00	郷土史料館	市民
		文化財見学サポート	14:00	竪坑櫓	市民
31	日				

## 6 月 行 事 報 告

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	対 象
1	月				
2	火				
3	水	自主事業こども絵画展（～30日まで）	9:00	郷土史料館	市民
4	木				
5	金				
6	土				
7	日	文化財サポート	9:00	東明駅舎	市民
8	月				
9	火				
10	水				
11	木				
12	金				
13	土	おはなしの会ブックスタート（3歳児）	10:30	図書館児童室	市民
14	日				
15	月				
16	火				
17	水	第3回定例校長会議	9:30	教育委員室	関係者
18	木				
19	金				
20	土	おはなしの会ブックスタート（3歳児）	10:30	図書館児童室	市民
21	日				
22	月				
23	火				
24	水	第3回定例教頭会議	9:30	教育委員室	関係者



# 7 月 行 事 予 定

教 育 委 員 会

日	曜	行 事	時間	場 所	所 管
1	水				
2	木				
3	金				
4	土				
5	日	文化財見学サポート	9:00	東明駅舎	生涯学習・スポーツ振興課
6	月				
7	火				
8	水	第 4 回定例校長会議	9:30	教育委員室	指導室
9	木				
10	金				
11	土	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	生涯学習・スポーツ振興課
12	日				
13	月				
14	火				
15	水	第 4 回定例教頭会議	9:30	教育委員室	指導室
16	木	なつかしの映画上映会	14:00	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
17	金				
18	土	おはなしの会ブックスタート(3歳児)	10:30	図書館児童室	生涯学習・スポーツ振興課
19	日	なつかしの映画上映会	14:00	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
20	月				
21	火				
22	水				
23	木				
24	祝	スポーツの日体育施設無料開放		各体育施設	生涯学習・スポーツ振興課
25	土	夏休み子ども映画会	10:00	郷土史料館	生涯学習・スポーツ振興課
		文化財見学サポート	9:00	郷土史料館	
			14:00	竪坑櫓	
26	日				
27	月				
28	火				
29	水				
30	木				
31	金				

## 令和2年第2回市議会定例会

## 1 日程

会 期	月 日	曜日	会議別	事 項
第1日	6月9日	火	本会議	会期決定、諸般報告、議長報告、市政報告、教育行政報告、例月出納検査報告、定期監査報告、条例・補正予算、請願・陳情上程
第2日	6月10日	水	休 会	議案審査
第3日	6月11日	木	休 会	議案審査
第4日	6月12日	金	本会議	一般質問
第5日	6月13日	土	休 会	
第6日	6月14日	日	休 会	
第7日	6月15日	月	本会議	一般質問
第8日	6月16日	火	休 会	常任委員会
第9日	6月17日	水	休 会	予算審査特別委員会
第10日	6月18日	木	休 会	
第11日	6月19日	金	本会議	委員長報告、人事案件上程、意見書案上程、請願・陳情上程

## 2 教育委員会関連案件

【予算審査特別委員会】・小学校コンピュータ教育事業 ・中学校コンピュータ教育事業

## 3 一般質問

順序	会 派	質問者	質問要旨	質問日
1	市民交流クラブ	山上他美夫議員	1 企業誘致について	6月12日
2	令和議員会	川上 美樹議員	1 地域行政について 2 教育行政について<教育長答弁> (1) コロナ禍による小中学校の状況について	
3	みずほ議員会	松山 教宗議員	1 経済振興について 2 新型コロナウイルス感染症対策について 3 消防行政について	
4	無 会 派	山崎 一広議員	1 財産管理について 2 刑事告訴について<教育長答弁> (1) 一昨年教育委員会から刑事告訴された件について 3 指定管理者選定委員会について	
5	市民交流クラブ	森 明人議員	1 3月11日に発生した雪解け水による進徳町西地区、西20線道路の冠水について	
6	無 会 派	紫藤 政則議員	1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 不起訴処分と公の施設の指定管理者制度等について<教育長答弁> (1) 不起訴処分について	6月15日
7	市民交流クラブ	伊藤 真久議員	1 新型コロナウイルス感染症対策と影響について	
8	無 会 派	本郷 幸治議員	1 防災行政について 2 教育行政について<教育長答弁> (1) 学校再開で大切な子どもの心のケアについて (2) 移動図書館車について	
9	市民交流クラブ	齋藤久美夫議員	1 防災行政について	

令和2年 第2回 定例会一般質問

川上 美樹議員

教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

件 名            2      教育行政について

中項目          (1)    コロナ禍による小中学校の状況について

質問内容

児童、生徒の「学ぶ機会を損なう」事が無い様に、教育委員会として学習の担保を考えるとともに、登校できない為、長期間、家で過ごすことが多かった児童、生徒の居場所作りについても工夫が必要だと思う。

①2月末の休校から、通常登校に戻るまでの間、本市の小中学校はどのような対応を児童、生徒、保護者に対して行ってきたのか。

②小学生を受け入れる放課後児童施設については、どのような対応を行っていたのか。

③給食については、どのようなになっていたのか。(給食費はどうしたのか。給食の食材はストップし？その食材はどうなったか？など食品ロスを起こしたのか？)

④今までに無い休校の事態を踏まえ、様々な課題が見えてきた中、学ぶ機会の担保をするため、今後、オンライン授業の在り方などを、どのように考えているのか。

答弁内容

(コロナ禍による小中学校の状況について) であります、  
はじめに、小中学校の臨時休業の対応につきましては、2月上旬

から北海道内において、新型コロナウイルス感染症の発生が続き、本市につきましては、子どもたちを感染症のリスクから守るため、2月27日から3月4日までの期間を臨時休業といたしました。

その後、道内及び全国へと感染が拡大したことから、臨時休業を3月5日から3月17日まで延長いたしました。道内の感染状況が収束していないことから、3月24日まで再延長したところであります。

この間、本市には感染者がいない状況だったことから分散登校を行い、縮小ながらも卒業式が挙行できたことは、非常に嬉しく安心をしたところであります。

また、3月25日から4月5日までは、学年末・学年始めの期間となり、家庭内で外出の自粛をお願いしていたところであり、4月6日からは感染症対策を行いながら、学校を再開し、卒業式と同様に縮小した中で入学式を挙行し、新学期を迎えましたが、新型コロナウイルス感染症が収束しておらず、国の緊急事態宣言や北海道知事からの要請を踏まえ、本市新型コロナウイルス感染症対策本部の決定を受け、2週間後の4月20日から2度の延長を行い、5月31日までを臨時休業といたしました。

この間、子どもたちの心身のケアや生活リズムを取り戻すことを目的として、学校再開に向けた分散登校を行い、6月1日からは、新しい学校生活を取り入れながら通常登校としているところであります。

臨時休業期間中においては、子どもたちの学びを保障する観点から、各家庭に家庭学習やお便りを配布するとともに、保護者には、家庭学習の充実に向けた保護者向けの資料を配布するなど、家庭学習の取り組みにご協力をいただいていたところであります。

また、各学校においてホームページを開設し、情報を迅速に公開するほか、家庭学習の進め方などの動画を作成し、いつでも学習ができる環境づくりに努めてきたところであります。

教育委員会といたしましては、校長をはじめ教職員と共に子ども

たちの心のケアや学びの保障のため、「できるところから始めよう」を合言葉に、精力的に取り組んでいるところであります。

次に、臨時休業中の放課後児童施設の対応についてであります。開設日及び開所時間につきましては、2月27日から3月4日までを新型コロナウイルス感染症防止の観点から臨時休止し、3月5日から5月31日までは、昼間、保護者が家庭にいない児童を受け入れるため、7時45分から18時まで開所し、6月1日からは学校の通常登校に合わせ、通常の開設時間に戻したところであります。

また、具体的な感染防止対策としては、児童や支援員などが触れる場所を毎日消毒するほか、検温や体調の確認、手洗いの励行などを行いながら児童を受け入れ、共働き世帯などの支援を行ってきたところであります。

次に、臨時休業中の学校給食費についてであります。臨時休業中は、学校給食を提供していないことから、保護者の方からは、学校給食費を徴収していないところであります。

また、キャンセルできなかった生鮮野菜や肉類などの食材につきましては、廃棄処分として取り扱い、その食材に係る費用は、国から学校給食等返還等事業により補助を受けることとしております。なお、この長期の臨時休業により、学校給食に関わる多くの事業者の経営に多大な影響が出ていることは報道等で承知しているところですが、牛乳につきましては、事業者に発注を止めることができたことから、本市の学校給食センターでは、廃棄処分はしていないところであります。

次に、オンライン授業のあり方についてであります。国においては、令和元年からの5か年事業として「GIGAスクール構想の実現」に向けた児童生徒向けの1人1台端末の整備事業が開始され、本市においても令和5年度までに学校のICT環境を整備することとしていたところです。

この度の、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、臨時休業が長期化し教育課程の実施に支障が生じるなどの実態を踏まえ、国

において、「1人1台端末」の早期実現や、家庭でも繋がる通信環境の整備など、「GIGAスクール構想」におけるハード・ソフト・人材を一体とした整備を加速することで、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早期に実現することを目的として補正予算が計上されたところであります。

また、5月14日付けの北海道教育委員会からの通知では、文部科学省においては、新型コロナウイルス感染症の特定警戒都道府県に指定されている13都道府県については、7月までに、全ての子どもにオンラインでの学習環境の提供を目指すとする考え方が示されたところであります。

このため、本市においては、市内小中学校の児童生徒の「1人1台端末」を実現するため、iPadなど周辺機器の整備を行うとともに、進学を控えている小学校6年生及び中学校3年生については、家庭でも学習を継続できるようWi-Fiルーターなどを貸出し、今後、不測の事態においても不公平感が生じることなく、児童生徒が同じ環境下で学習できる体制整備を行うこととし、今定例会において補正予算案について、ご審議いただくこととしたところであります。

令和2年 第2回 定例会一般質問

川上 美樹議員

再質問

教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

件 名        2     教育行政について

中項目       (1)    コロナ禍による小中学校の状況について

質問内容

①放課後児童施設について、朝から夕方まで、登録している児童が利用していたという事だが、休校となった場合は、通常の学童に登録していない児童も利用できるようにするシステム作りについて。また、指導員の負担も大きかったと思うが、これらの解消の為、学校の教員と連携した指導体制の構築について伺う。

②給食について、ニューヨーク州においては、1866 校の学校に、州内 400 箇所の間を設け、給食を配布していた。本市においても、給食を配る方法を整備しておけば、昼ご飯には困らずに済むと思う。このような事も含め、休校が長期に渡った場合の給食の在り方についても考えるべきと思うが。

③学習の機会を担保するためのオンライン授業について、一人一台の端末を小中学生に貸与できるよう、整備する事は大変意義のあることであり、これらを、今回のように、休校となった場合に備えて、どのように整備を進めていくのかが課題かと思う。今後、オンライン授業がスムーズに行われるよう、高速通信の基盤インフラとなる光回線の整備、教員の動画コンテンツの作成環境と、その能力向上も含めた発信のシステム作りは、市として確立すべきと思うが、現在は、各教員の自力で行われている所が大きく、今回を機に、考えるべきと思う。

## 答弁内容

(放課後児童施設について) でありますが、

臨時休業となった場合の登録していない児童の利用につきましては、原則、保護者から負担金を徴収することから、入所の申請が必要となりますので、申請があった場合には、保護者と十分連絡を取りながら、速やかに施設の利用ができるよう努めてまいりたいと考えております。

また、教員との連携した指導体制につきましては、在籍している児童について気になる言動等があった場合は、学校に連絡を入れ、担任の先生等と相談をすることで情報を共有し、連携を図る対応を行っているところであります。

なお、臨時休業中に利用する児童が増加した場合は、教育委員会事務局内での連携や教員等の協力をお願いしたいと考えておりますが、今回の4月20日以降の臨時休業中の児童数は、通常開所時の4割以下で推移していたため、指導員の交代勤務により対応ができたところであります。

いずれにいたしましても、学校が臨時休業となった場合に備え、施設運営に支障がないよう、体制作りに努めてまいりたいと考えているところであります。

次に、学校給食につきましては、文部科学省の「学校給食衛生管理基準」において、学校給食の実施に必要な施設及び設備の整備及び管理、調理の過程における衛生管理その他の学校給食の適切な衛生管理を図る上で必要な事項が定められており、この中で、給食の持ち帰りは、衛生上の課題から禁止することが望ましいとされていることから、臨時休業中における学校給食の家庭への配付については難しいものと考えております。

次に、オンライン授業についてであります。オンライン授業を行うには、端末や通信環境の整備のほか、授業を受ける児童生徒の家庭における通信環境や授業を行う教職員のICT機器に対するノ



ウハウや負担などの課題があるものと考えております。

通信環境につきましては、各家庭の地域的な問題や家庭環境など、様々であることから、今年度においては各家庭の通信環境に関わらず小学校6年生及び中学校3年生の児童生徒にWi-Fiルーターなどを貸出すことと考えておりますが、来年度以降、通信環境の確保について検討してまいります。

また、光回線の整備につきましては、市長部局において民間事業者に対して要望していると伺っているところであり、教育委員会といたしましても、光回線の拡充に向け、市長部局と連携してまいりたいと考えております。

教職員の能力向上や負担軽減につきましては、ICT機器を活用した授業を効果的に進めるため、年2回の長期休業期間中における教職員向けのICT研修の実施や教育委員会に配置しておりますICT支援員の活用により、人的支援をしてまいりたいと考えているところであります。

いずれにいたしましても、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業などの緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境の整備に努めてまいります。

令和2年 第2回 定例会一般質問

山崎 一広議員  
教育委員会

件 名           2     刑事告訴について

中項目       (1)     一昨年教育委員会から刑事告訴された件について

質問内容

- ①不起訴となった事への教育長の率直な考えを伺う。
- ②文化協会の現状と今後の対応について伺う。
- ③当時の文化協会の職員に対し、何か考えはないのか伺う。

答弁内容

(刑事告訴の件について) であります、

①平成30年7月11日付けで札幌方面美唄警察署長あてに、告訴状を提出しておりましたが、令和2年5月28日付けで、札幌地方検察庁岩見沢支部から不起訴処分とした旨の通知があったところです。私といたしましては、この処分の決定を重く受け止め、当事者のお二人に対し、6月9日、個別の面会を申し入れ、これまでの経過等をご説明させていただくとともに、教育委員会が告訴したことにより、精神的な苦痛や多大なご負担をおかけしたこと、また、ご家族にもご迷惑をおかけしたことについて、深くお詫びを申し上げたところであります。

また、市民の皆様や関係団体の皆様に対しましても、お詫び申し上げます。

②次に、NPO 法人美唄市文化協会の現状と今後の対応についてであります、現在、文化協会は、活動を休止している状況にあると伺

っているところであります。今後は、市内文化団体の現状を把握しながら、市民の芸術文化活動の推進のため、必要な対応を行ってまいりたいと考えております。

③次に、当時の文化協会の職員に対しての考えについてであります  
が、当事者のお二人のみならず、当時一緒に働いていた方やそのご  
家族に対しまして、ご負担をおかけしたことについて、重く受け止  
めているところであります。

令和２年 第２回 定例会一般質問

山崎 一広議員  
教育委員会

再質問

件 名            2     刑事告訴について

中項目          (1)    一昨年教育委員会から刑事告訴された件について

質問内容

- ①美唄市文化連盟の動向について
- ②前にも私言いましたが、この辺で文化協会と分かち合うことも必要と思われませんが、お考え有ればお聞かせください。
- ③職を失って、それぞれが『バラバラ』に現在居るわけですが、特に刑事告訴された方は、人間的名誉も、職も失いただ謝罪で済まないと思いますよ、名誉棄損です。教育委員会を開いて、話し合っては如何ですか

答弁内容

（文化団体との連携について）であります、

市民の芸術文化活動の推進のため、各団体等と十分な連携を図り、本市の文化・芸術の振興が一層充実するよう努めてまいりたいと考えております。

次に、教育委員会の対応といたしましては、５月２８日付の札幌地方検察庁岩見沢支部からの処分通知、及び６月３日付の不起訴処分理由告知書の送付を受け、６月５日に臨時教育委員会議を招集し、協議を行い、この処分の決定を真摯に受け止め、検察審査会に対する審査申立ては行わないこととしたところであります。

令和2年 第2回 定例会一般質問

山崎 一広議員

再々質問

教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

件 名           2     刑事告訴について

中項目       (1)     一昨年教育委員会から刑事告訴された件について

質問内容

今の最後の部分で、再度確認させていただきたいと思います。

検察審査会に対して、審査・申し立てを行わないということですが、当然だと思います。

文化協会のあり方、文化連盟のあり方含めて、互いに手を取り合っていく。教育委員会がその中心で引っ張ってほしいと思います。「美唄の文化の火」を消さない、そして子供たちに明るい芸術文化を（伝える）。美唄には、アルテピアッツァ美唄もあります。花柳鳴介さんも居られます。様々な芸術文化がある。札幌にも高速であれば近い。JRも同様です。（美唄は）立地がとてもいい地域ですので、教育委員会全体で認識をもってどうするのか、考えがあればお答えいただきたいと思います。

答弁内容

（教育委員会としての今後の考えについて）であります、

教育委員会の大きな目標としましては、小学生、中学生、学校教育においては、子ども達の夢と希望、それらを力強く進めるための力をつけることが、大きな目標です。

生涯学習、社会教育においては、芸術・文化・サークル活動にお

いて、それぞれの団体が活動することによって、自らを高め、人生をより充実させる、魅力的な生き方を送ることができることだと思います。

そのことが、学校教育、子どもたち、我がふるさと美唄の人たちは素晴らしい、という意識が芽生えることだと思っています。

教育委員会といたしましては、今後2度とこのようなことが無いよう、しっかりとした気持ちで、業務を遂行していきたいと思えます。

令和 2 年 第 2 回 定例会一般質問

紫藤 政則議員

教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

件 名	2	不起訴処分と公の施設の指定管理者制度等について
中項目	(1)	不起訴処分について

質問内容

- ①5 月 28 日の処分をどう受けとめ、今後どう対応するのかたずねる。
- ②(教育行政報告の内容で概ね分かっているものの、)決定された処分についての委員会(教育委員)の同意、今後の考え。
- ③不起訴理由の内容について。

答弁内容

(不起訴処分について) であります、

①平成 30 年 7 月 11 日付けで札幌方面美唄警察署長あてに、告訴状を提出しておりましたが、令和 2 年 5 月 28 日付けで、札幌地方検察庁岩見沢支部から不起訴処分とした旨の通知があったところです。私といたしましては、この処分の決定を重く受け止め、当事者のお二人に対し、6 月 9 日、個別の面会を申し入れ、これまでの経過等をご説明させていただくとともに、教育委員会が告訴したことにより、精神的な苦痛や多大なご負担をおかけしたこと、また、ご家族にもご迷惑をおかけしたことについて、深くお詫びを申し上げたところであります。

また、市民の皆様や関係団体の皆様に対しましても、お詫び申し上げます。

②③次に、教育委員会の対応といたしましては、6月2日に、札幌地方検察庁岩見沢支部に対して不起訴処分の理由についてお聞きしたところ、文書で送付する旨の回答をいただき、6月3日付けで同支部から不起訴処分理由告知書の送付を受けました。

不起訴処分の理由については、犯罪の成立を認定すべき証拠が不十分なときに適用される「嫌疑不十分」となっていたところです。

このことを受け、6月5日に臨時教育委員会議を招集し、協議を行い、この処分の決定を真摯に受け止め、検察審査会に対する審査申立ては行わないこととしたところであります。



令和２年 第２回 定例会一般質問

紫藤 政則議員

再質問

教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

件 名            2      不起訴処分と公の施設の指定管理者制度等について

中項目           (1)    不起訴処分について

質問内容

告訴するにあたって、十分な調査と検討が行われているか疑問である。虚偽の内容で告訴すると「虚偽告訴罪」として訴えられる可能性があり、教育長や事務局職員の責任が問われることになる。委員会として、謝って済む問題ではない。具体的な検証方法も以前の議会で提示しており話をしている。今回処分結果も出たことに対する市教育委員会内での検証の実施の考え方について伺う。

答弁内容

(不起訴処分について) であります、

私は、今回の不起訴処分の通知を受け、教育委員会内での十分な議論がなされたのか、告訴の判断に至る以前に、別の解決方法がなかったのかなどの課題があったものと考えているところであります。

このため、今後、教育委員会議を開催し、これらの課題について十分協議・検討してまいります。

いずれにいたしましても、今後２度とこのようなことを起こさないよう、法令や条例、規則に基づき、慎重な判断を行ってまいりたいと考えております。

令和2年 第2回 定例会一般質問

本郷 幸治議員  
教育委員会学務課

件 名           2     教育行政について

中項目       (1)     学校再開において大切な子どもの心のケアについて

質問内容

本市でも6月1日から全小中学校が再開され、子どもたちは、ようやく新学期のスタートを切ることとなったが、感染予防の「3密」対策と学習の遅れを取り戻すことに追われがちな現場では、子どもの心のケアに対する重要度が増しているのではないか。「学校における子どもの心のケア」対応について、具体的な対策をどのように講じていくのか伺う。

答弁内容

(学校再開において大切な子どもの心のケアについて) であります  
すが、

これまで、児童生徒は、長期にわたり学校生活から離れていることや進級・進学に伴う教育環境・友人関係の変化はもとより、感染症拡大に伴う様々な不安やストレスを抱えているほか、児童生徒の中には、感染症への不安や恐れを抱いている場合もあるものと考え、一人一人に応じた心のケアに努めることが重要であると考えております。

このため教育委員会といたしましては、学校に対して、児童生徒をきめ細かく見守り、小さなサインを見逃すことなく、適切に心の

ケアをするよう通知したところであり、北海道教育委員会から派遣していただいている2名のスクールカウンセラーや本市教育委員会に配置しているスクールソーシャルワーカーによる教育相談などの積極的な活用についてお願いしたところです。

また、児童生徒や保護者に対しましては、学校を通じて北海道教育委員会で設置する24時間無料で電話相談ができる「子ども相談支援センター」の活用や、本市教育委員会内に設置する「子どもテレホン相談」の活用について周知していただいているところです。

この度の新型コロナウイルス感染症に伴う長期にわたる学校の臨時休業については、通常の長期休業とは異なることから、教職員のみなさんには自身の健康管理はもとより、これまで以上に児童生徒の状況把握に努めていただき、教育委員会といたしましても、いつでも迅速に相談できる体制を整え、児童生徒の心の健康問題に適切に対応してまいります。

令和 2 年 第 2 回 定例会一般質問

本郷 幸治議員

教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

件 名        2        教育行政について

中項目        (2)        移動図書館車について

質問内容

図書館の振興が豊かな国民生活の実現に不可欠であるとともに、特に子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことができないものと認識しております。

本市の図書館は、様々な議論経過のなかでH30年度から指定管理者制度に移行し、指定管理者による宅配サービスや予約サービス、また従来より実施しています移動図書館車など様々なサービスを実施しております。

そこで、移動図書館車について教育長にお伺いします。

- ① 毎月、幼稚園、学校、福祉施設などを回っていると思うが、具体的な場所はどこか。
- ② 過去3年間、巡回している年度毎の利用者数、および貸出冊数はどのようなになっているのか。
- ③ 移動図書館車を購入して、すでに17年が経過しておりますが、昨年の12月に車検を受けたと聞いております。その時になんの問題なく車検が通ったのか。もし、何か課題があったならば詳しい状況をお聞かせください。

## 答弁内容

(移動図書館車について) でありますが、

本車両は、平成 13 年に導入し、18 年以上使用しているところであります。

巡回場所につきましては、進徳団地、峰延駅前、南美唄小学校、東光団地、中央小学校、アカシヤ幼稚園、ゆたか会館、障害者支援施設パシオ、東小学校、有為団地、恵風園、美唄養護学校の 12 か所となっております。

次に、過去 3 年間の利用者数及び貸出冊数につきましては、平成 29 年度では、2,073 人、5,254 冊、平成 30 年度では、2,145 人、5,352 冊、平成 31 年度では、2,295 人、5,500 冊となっております。

次に、昨年 12 月の車検時の車両の状態につきましては、業者の点検作業の中で、フレームの腐食や後輪サスペンションの取り付け部の劣化などが報告されているところであり、今後、劣化が進行し、破損した場合は、修理不可能であると伺っているところです。

このことから、移動図書館車の更新について検討を行い、更新をしない場合は、配本事業の拡充や代替事業なども含め、指定管理者と協議・検討してまいりたいと考えております。